

③さいたま市図書館の一年

1 さいたま市図書館における新型コロナウイルス感染症対応について

今年度も新型コロナウイルス感染症への対応が続きました。令和4年度は昨年度と同様に閲覧席の間引きや消毒、カウンターのパーテーションの設置、人数を減らしてのイベントの実施等を行いました。出口が見えてきましたが、今後も感染症対策と図書館サービスの継続を両立させるべく、取り組んでまいります。

2 「さいたま市子ども読書活動優秀実践表彰」の決定及び表彰式の開催

令和4年度から、子どもの読書活動に優れた実践を行っている市内の団体、保育所・幼稚園、学校、図書館を表彰し、取組の奨励を図ることとなりました。令和5年1月18日に、応募事例の中から選出した特色のある優れた取組事例を実践した8施設の表彰を行いました。

3 東浦和図書館 25 周年&美園図書館入館者 100 万人突破

東浦和図書館は、令和4年4月25日に開館25周年をむかえました。これを記念して「25年前のベストセラー」と題し、1997年に刊行され話題となった本の展示を行いました。また、美園図書館は令和4年7月30日に、入館者が100万人を突破しました。これまでご来館いただいた皆様へ感謝の気持ちを込めて、オリジナルのブックカバーとしおりのセット（先着50名）を配布しました。

4 大宮図書館「埼玉歌人会」との協賛企画

大宮図書館では「埼玉歌人会」と協力し、講座「はじめての子ども短歌」を開催したほか、第14回企画展「埼玉の歌人たちー短歌への八つの想いー」を行いました。またこの企画展に連動して、講演会「埼玉の歌人たちー短歌への八つの想いー」を4日間に渡り行い、埼玉を代表する歌人の方々に、短歌と歩んだ日々や短歌への想いを講演していただきました。今後は毎年「埼玉歌人会」との協力を継続し、多くの歌人の紹介や短歌に関する講座の開催を予定しています。

5 大宮東図書館開館 30 周年

大宮東図書館は、1992年6月1日に大宮市立東図書館として開館してから2022年で30年を迎えました。開館30周年を記念して、「図書館でたくさん本を借りよう♪キャンペーン」や「私の好きな本～30年後にも残したい本」、「大宮東図書館クイズラリー」など様々なイベントを開催しました。また、イベントの景品として、大宮東図書館のキャラクターであるコアラをあしらったオリジナルのブックカバーや、その他にマグネット式しおりを作成・配布しました。いずれも好評をいただき、図書館の利用促進につながりました。

③さいたま市図書館の一年

6 見沼区学の開催

春野図書館と大砂土東公民館が中心となって、見沼区役所、文化財保護課、博物館と連携して、見沼区の歴史文化を学び、その魅力と「たからもの」を再発見する見沼区生涯学習関連施設等連携講座「見沼区学へのいざない」（全6回）を開催しました。また、見沼区学関連講座「見沼の絵馬」と「鎌倉殿と見沼区」を春野図書館で開催しました。

7 北図書館入館者 1000 万人を達成

平成20年5月1日にオープンした北図書館は、多くの市民にご来館いただき、令和4年6月23日に開館から14年2か月で入館者数が1000万人に達しました。これまで、ご来館いただいた皆様への感謝の気持ちを込めて、6月23日から北図書館の名前が入ったオリジナルエコバック（先着50名）、記念しおり（200枚）を配布しました。また、メッセージボードを設置し、来館者からの心温まるメッセージを掲示しました。

8 さいたま KIDS 郷育 MOVIE プロジェクトの実施

市立学校の中高校生を対象に、短編映画を制作し上映会を開催する事業を北図書館で実施しました。11人の生徒が参加する中、さいたま市出身の映画監督が講師となり、7月26日、29日、8月2日の3日間でシナリオ作成や撮影・編集を行いました。11月5日に生涯学習総合センター多目的ホールで家族や関係者、一般参加のもと、生徒によるプレゼンテーション、作品上映、生徒の制作過程を撮影したメイキングの上映、修了証の授与を行いました。

9 武蔵浦和図書館開館 10 周年

武蔵浦和図書館は、令和5年1月4日に開館10周年を迎えました。10周年記念事業として、イベント「としょ丸をさがせ！」や、講演会「もっと知りたい！気象予報士」を実施しました。いずれも好評をいただき、図書館の利用促進につながりました。